

無響室

(導入年度 平成元年)

壁、天井、床を三角錐の吸音材で構成し、音の反響を無視できるほど低減した部屋です。室外からの音や振動を遮断し、室内で発生した音も吸収されるため、無音に近い空間ができています。



- ・ 仕様
 - － 室内寸法 3.2 m(W) × 3.2 m(D) × 2.4 m(H)
 - － 壁、天井、床 三角錐の吸音材設置
 - － 供給電源 AC100 V および AC200 V
 - － 前室との壁にケーブル引き込み口あり ※
- ・ 主な用途
 - － 音響機器の特性、機器からの動作音測定



※無響室内部と前室間に備えられた引き込み口を用いて、計測対象機器の有線によるリモート操作が可能です。